

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年12月27日

350 自動車整備

調査者氏名 村橋清雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
左ニシア	(現地公用語) Enseignement de la Mécanique et de la Conduite des Automobiles	(男) 1人	訓練開始 年 月
天和国	(日本語) 自動車整備	(女) 1人	派遣予定 年 月
(どちらでも可) 人 受入期限 年 月迄に現地到着のこと			

(1) 配属先 (大型車運転免許取得者)

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère des Affaires Sociales*  
 (日本語): 社会事業省

ロ. 隊員勤務先名称: *Centre de Formation de Conducteur* (日本語名称: 自動車運転士養成センター)  
 所在地: *HAFFOUZ du Tanger* (主要都市からの距離: Casablancaより200km)

ハ. 事業規模及び内容: 各地の公立の職業訓練センターに大型車運転士養成コースがある。センターに訓練を応募した者は通性検査を行なわれ、合格者は普通車以上の免許を得る。この通性検査の中に交際の通性検査を含め、訓練期間中は月給15名程度。

ニ. 設備概要: 法令規定 整備構造実習室 実習車 (普通車バス トラック トレーラ)。練習用として我が国の様式教習コースは当国には無く市内及び郊外の一般道路で訓練を受けることになる。

(2) 隊員の業務内容 ① 隊員の業務上の地位: エル・ワセントに於いて大型車種の構造と運転の指導者

② 業務の範囲: 主として交際指導に従事する。バス トラック トレーラはホルボス (フランス製) 2トント以上。特殊車種はキャブリアー (ヨーロッパ製) アルドン グループ エアロベル。

③ 業務の形態: 訓練生は約3ヶ月単位で入籍し、毎回の単位訓練生は15名程度が対象となる。隊員はHAFFOUZ業務が予定されているが他の都市への転出の可能性もある。勤務時間は夏時間(6月~9月 7:00(A.M.)~1:00(P.M.))と冬時間(10月~5月 8:00(A.M.)~5:00(P.M.))があり、夏時間勤務時は当国の法律で定められた32時間と、冬時間勤務時は28時間と異なる。要請職種は大型車種のバスを指導するがセンターは総合自動車運転士訓練所であり、普通自動車の訓練生の指導も兼務することである。一般に当センターの指導員は一定期間毎に担当職種が変わる。要請職種はバスを指導するが巡回はトラック ストラトラとで法律では構造を指導するものになる。

④ 対象者及びカテゴリー・パートの技術水準 業歴及び年齢: 大型車種の訓練生は普通車以上の運転免許を有する者の半分以上を占める。当国の運転士は運転技能、そのほかの交通安全に対する認識が薄く、また自動車の構造の知識が乏しい。故にその運転士2名のうち1名は、又対象者は18歳~40歳で他の者例には本国の自営業に就いた内閣省からの同業従事者も含まれ、自動車教習所教官も月給3万5千円である。⑤ 制限事項

⑥ 使用する言語: フランス語がフランス語(双方は高度の会話力とある程度の読解力があること)を要する。(20%)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は輸送手段の遅れが陸上輸送の依存度が高く、バス輸送とトラック輸送は極めて不可欠な交通手段とされている。と同時に、独立国でも大規模なバスの運転士に不足している。国の方針として、自国に不足している運転士の養成及びその技能の向上と併せて、発展している先進国の防止への生産教育に力を入れた付随した大型車種整備構造教育の要した隊員の指導員の派遣に期待している。また、自国の技術者不足の克服の存在として期待している。

(4) 隊員の要請・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

取得資格 ① (整備) エル・ワセント自動車整備士又は職業訓練指導員免許(自動車整備科) ② (運転) 大型バス種運転免許、大型特殊運転免許、けん引免許

隊員は総合自動車運転士養成訓練所の指導教官として勤務することが②)に於いては指導員免許を有し、且つ①) ②)に於いて5年以上の指導業務経験を有することが望ましい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 4 月 8 日

350 自動車整備

調査者氏名 岡本 浩夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語) Moteur Diesel	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備 (ディーゼル)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): ~~Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat~~ Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat  
(日本語): 社会事業省

2. 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle (日本語名称 (アトリエ 職業訓練センター))  
所在地: d'Agadir 主要都市からの距離 (km)より 620 km

3. 事業規模及び内容: 社会事業省の4つの専門訓練センターの一つ。地域的に青年に広く自動車整備技術の普及を図るための訓練施設。生徒数は1学年150名×30年。教育費は4%。

4. 設備概要: ディーゼル科は2台あり、日本製の橋本忠幸が設計している (別途の技術協力にて)。ディーゼルエンジン1基。工具は新規揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

業務の中心。12月25日。現任ディーゼル科担当のBoutafala氏は1981年1月-3月までのディーゼルエンジン研修コースに参加して帰国したとのこと。彼の協力により、生徒と教育者。

技術の範囲。生徒は1年目、2年目の自動車整備の一般科目を履修し3年目は選択科目、ディーゼル科に入ること。このディーゼルエンジンに専門的な知識を自動車整備の経験のある者から教える。

業務の形態。月-1日曜は朝8時-午後6時 (原則12時-2時)の業務でBoutafala氏と2人で1日を生徒と教育者。

給与等。工具等は揃っている。ディーゼルエンジンのような重いものを動かす必要がある。日本語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 非産油国の多くはディーゼルエンジンに依存している。石油の海運が大幅に減少し、国内財政の悪化に悩んでいる。特に車やディーゼルエンジンに同じにはつづきにくい。この技術者養成のニーズを重視している。社会事業省傘下の4つの専門(150名)の中心自動車整備は20 (他は木工、電子工学) あり、ディーゼルについてはアトリエを重点的につづけていく方針がある。これは100名程度の生徒を擁する日本の協力隊の期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専攻以上。ディーゼルエンジン車の修理経験2-3年以上。かつ10月のBoutafala氏が参加する22月のディーゼルエンジン研修コース(22名)に参加する。VNU以上の実力が求められる。日本語。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 9-9

350 自動車整備

記入昭和54年11月1日

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Mechanical Engineer	(男) / 8 人	訓練開始 55年 4月
	(日本語) 車輛整備	(女) 人	派遣予定 55年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Natural Resources & Tourism

(日本語): 天然資源観光省 狩猟局

ロ. 隊員勤務先名称: Game Div. 日本語名称 (セルス動物保護区)

所在地: Selous Game Reserve 主要都市からの距離 (セルスより 400 Miles / 350 km) (King's Park)

ハ. 事業規模及び内容:

広大な保護区に4ヶ所のガレージがあり、動物保護、盗  
獵対策、道路整備等に使用する車輛の整備、維持、管理

ニ. 設備概要: ムソルワ…… ガレージ、ラドローバー1、グレート、トラクター 2  
キングピラ…… ガレージ、ラドローバー2、グレート、トラクター3、トラック(バス) 2

(2) 隊員の業務内容:

~~セルス動物保護区 (Selous Game Reserve) の狩猟局 (Game Division) に配属される。~~  
セルスゲームリザーヴにある4ヶ所のステーションのうちムソルワ、キングピラステーション  
を各々ベースとして車輛 (大型特殊車を含む) の整備、維持、管理につき10名  
前後の現地人メカニックに指導する。また広いゲームリザーヴ内での車輛故  
障には現地人メカニックと共にキャンプ生活をしながら修理に廻る  
こともある。さらにモロゴロ、タムボウラ等でスパアパーツの購入にあたり  
、乾期に訪れる外国人ハンターグループの車輛故障を修理  
したりすることも業務のうちである。

- ① ガレージにおける予備的立場
- ② 四輪駆動車 (タンク、ラドローバー等) から大型特殊車 (グレート、  
トラクター等) まで
- ③ ガレージにおける現地人メカニックへの技術伝播及び指導
- ④ 各ガレージの有能なスタッフを選出できる。
- ⑤ 一般工具は一通りそろっている。
- ⑥ 英語
- ⑦ スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

セルス マンダラステーションには 箱見シニア隊員が開設したゲーム局  
自動車整備学校があり、30名弱の卒業生を出しているが、ムソルワ、モヨシ  
等他のゲームリザーヴもあり、メカニックは質量とも不足している。  
現地人メカニックの技術的向上に協力隊員を強く希んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

2級整備士 (ガソリン) (ディーゼル)  
2~3年の実務経験 車輛一般中広く応用力のある者  
ブッシュ生活に耐えられる (元身) 健康な人

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備  
藤村 竜博の交替

記入昭和54年9月13日

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タニサニ	(現地公用語) Automobile Engineer	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限55年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Communication and Transport  
(日本語): 運輸省

ロ. 隊員勤務先名称: Urban Transportation 日本語名称 (ダリスカラムバス公社)  
所在地: Dar es Salaam 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: UDAはバス236台を有する、同市の市内循環バス会社である。1日170台のバスを朝4時30分から夜12時まで市内を隈なく循環し、市民サービスに努めている。  
バスはレオパド(55台) ベニツ(25台) フラット(37台) イスズ(71台) があり、全車数17752

ニ. 設備概要: ガレージは同時に数10名の整備が可能であり、整備に必要な各種工具、バルブ噴射テスト装置、溶接機、バッテリー充電機、バルブ用グラブター、等々両タイプの換動でかなりのものが揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

隊員は各種バスのうち特にイスズの整備が中心になる。  
単に毎日の割当てられた車輛の整備をやるというのではなく、定期オーバーホールの実施計画、必要パーツのチェック及び調達計画、現地で調達不可能なパーツの代用品を造ったり、現地メカニックの仕事を割当てるとしてガレージ全体の円滑な運営が期待されている。

現在同社には資格を持った整備士は6人しかおらず、メカニックとヘルパーが30人程いる。他に整備関係の業務としてパイプスワジからの専任者とボディー組立関係の指導士として両タイプの専任者がいる。

同社の最大の問題は最近の外貨不足によるスペアパーツの輸入が制限されていること。また、整備士の絶対数が不足していることである。

機材関係は一通り揃っているものの、管理が不十分である等の故障は多いため、また一般工具と整備士の分限なく、それとで完全では無いので隊員用として工具セットは必要。  
若手3人がいるといふ隊員との関係は多少緊張はかかるが、業務上はタニサニ人が多く居るので多少のミスは許容がよい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: UDAはタニサニ市民の足を確保する公共サービス機関であり、理由はとうとうあれ1日として止めることは許さず、しかし車輛の老朽化はいる整備が同じに合わず苦慮している。3年前に協力隊員が配属されたことが、隊員の活躍は目撃し、そのこともあり順調であったことから引続き隊員を要請して来たのである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

隊員が担当するイスズバスはディーゼルとガソリンの両方があり、隊員は両方の整備が要求される。  
タニサニは特に向かいが、ガレージ全体のマネージャーが並んでいるので指導力のある者。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 20 日

## 350 自動車整備

調査者氏名 江畑 義徳 江畑

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	AUTOMOBILE MAINTENANCE	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
自動車整備			

- (1) 配属先 MINISTRY OF LIVESTOCK DEVELOPMENT AND NATURAL RESOURCES
- イ. 配属先名称 (現地公用語): LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY (LIDA)
- (日本語): 天然資源省畜産開発公社
- ロ. 隊員勤務先名称: TANZANIA DAIRIES LTD 日本語名称 (タンザニア牛乳会社)
- 所在地: DAR ES SALAAM 郊外 (ウザンガ) 主要都市からの距離 (ワスより 15キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 乳製品加工の専用工場で ミルクとヨーグルト等を製造し販売している。
- ミルクは月産 90,000L、加工工場には 670 部門で約 100 名が働いている。加工工場は、乳パック、ヨーグルト製造機、コンプレッサー等の乳製機械がある。
- ニ. 設備概要: 製造された乳製品を主にザンベジに販売しているが、隊員は、運搬に必要な車輦案内に配置され、管理、保安に当たります。トランスポートセグメントは工場内にワークショップを持つ。

- (2) 隊員の業務内容:
- (1). 業務上の地位: トランスポートセグメントの テクニシャン
  - (2). 業務の範囲: 同工場には、トラック、FIATトラック、ピックアップ、ベドフォードトラック等の車両が 20 台あり、これらトラックの保守、管理と業務を通じて現地人 X O ( ) に指導する。(トランスポートセグメントは 5 人の X O ( ) がいる)
  - (3). 業務の形態: 主にワークショップでの業務となるが、部品調達や、出張にも必要になる。
  - (4). 働くのレポート: 現地人 X O ( ) 全員となるが、基礎から指導する必要がある。
  - (5). 職場に於ける英日同人: ワorkshop セグメントに 2 人の日本人エンジニアがいる。
  - (6). 使用する言語: スワヒリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: (当地隊員との交換要請)

同工場は TANZANIA DAIRIES には有数の生産量を誇っており、毎日製造した製品を車輦、故障により販売できないことになり、同社で活躍中の隊員の活動を高く評価している。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 自動車整備士 (ライセンス、セシ、セウ)
  - ② 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入昭和 56 年 7 月 17 日

ザンビア

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Automobile Maintenance Engineer	(男) 1 人	訓練開始 57 年 4~6 月
	(日本語) 車輛整備	(女) 人	派遣予定 57 年 8~10 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER

(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: NDOLA URBAN DISTRICT COUNCIL WORKSHOP 日本語名称 (Ndola 市役所整備工場)

所在地: P.O. Box 70197 Ndola 主要都市からの距離 (Ndola より 3 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国最大の都市である Ndola 市役所 (人口 40 万) 土局に所属する Mechanical Section は市役所が所有する全車輛 350 台の保守整備にあたる。1 日平均 10-15 台の車輛が修理され、修理工は有資格者 15 名、見習工 15 名、Worker 50 名、他、電装 1 名がおり、各種農業機械から建設機械、自動車、トラクタの修理に当る。

ニ. 設備概要: コンプレッサ、シムキ、フォークリフト、修理ピット 3、プレス、絶縁充電機等修理に必要な設備、工具、機器は一通揃っている。修理工場 2 棟、他事務所

(2) 隊員の業務内容: 修理工場の責任者として自ら現場でガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの保守、修理にあたる。併せてザンビア人技術者に仕事を通じて技術指導、訓練に当る。尚、自動車のみならず建設機械及び電装に関しても精通していることが望まれる。

1) 隊員の業務上の地位: 車輛整備技師 (工場長の下)

2) 技術の範囲: 各種自動車の整備はもとより、建設機械類も修理できる、経験豊かな幅広い技術が要求される。電装関係の修理もできること。

3) 業務の形態: Mechanical Engineer のもとで実地に保守整備をし、現地人技術者及び見習工に仕事を通じて指導に当る。

4) カウンターパート: ザンビア人整備士 15 名は、一応専門学校を出て資格も持っているが、実地経験が浅いので技術的にはまだまだ未熟である。将来彼らは隊員のカウンターパートになりうる。

5) 職場における外国人: インド人コントラクターがおり、主として事務処理を担当している。

6) 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当市役所の有資格整備士の大幅な不足を補う為の Man Power としての要請と、現在いる整備工の技術向上をはかるため、強く要請が出された。又、土局に於ける現修理工場の再編成について建設的な目言、提案を与えてくれることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 短大卒 (自動車工学) 以上
- ② 実務経験 5 年以上
- ③ 建設機械整備経験者
- ④ 自動車電装経験者
- ⑤ 単車運転免許
- ⑥ 大型車輛実務経験者

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 20日

350 自動車整備

調査者氏名 後藤俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
が-十	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute  
 (日本語): 国立職業訓練所

ロ. 隊員勤務先名称: c/o. Kumasi Vocational Training Center, P. O. Box 3953, KUMASI  
 日本語名称 ( )  
 所在地: 主要都市からの距離 ( より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

アラトツゴホの都市フアシにある中肉技術者育成のための職訓。

ニ. 設備概要: 工具類 予備品類はあらかず吉いものあり

**(2) 隊員の業務内容:**

- ① 隊員の地位; 指導員
- ② 技術の範囲; 自動車整備の実技と一般的知識の指導
- ③ 職務の形態; 教壇での授業と実技指導の両方
- ④ 相手国への対象者; が-十人と隊員及び Automechanic の部門を受け持つ。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入昭和 56年 9 月 5 日

調査者氏名 茂木昭次

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Honduras (ホンデュラス)	(現地公用語) Mecanica Automotriz	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
<b>(1) 配属先</b> Ministerio de Educación 文部省			
1. 配属先名称 (現地公用語): Centro Tecnico Hondureño Aleman			
(日本語): ホンデュラスドイツ技術学校			
ロ. 隊員勤務先名称: Centro Tecnico Hondureño Aleman 日本語名称 (ホンデュラスドイツ技術学校)			
所在地: サンペドロスーラ市 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: この学校は日本の工業高等学校に相当する優秀な技術学校で、機械科をはじめ、自動車整備科、電気科、溶接科等あり、更なる規模の大きい学校であります。			
ニ. 設備概要: 自動車整備科には十分な整備機器が設置されているので授業を行なう上では問題ありません。			
<b>(2) 隊員の業務内容:</b>			
この技術学校での隊員の仕事は自動車整備科への教官への技術指導はもとより、他、授業カリキュラムの編成又は校正、生徒への直接授業も行ないます。			
① 隊員の業務上の地位: ホンデュラスドイツ技術学校 自動車整備科 教官			
② 技術の範囲: 自動車修理、整備機器取扱、及び応用技術。			
③ 業務形態: 教官への技術指導。			
④ 対象者及びカンパート: 直接の対象者には自動車整備科の教官にたり、そのほかカンパートとしてホンデュラス人教官(1名)と相互協力するのが望しい。			
⑤ 現地のその国人及び日本専門家: 今現在はありず、設立当時ドイツの援助による技術学校であるためドイツ人がありましたが、ここ6年間は、この技術学校に入っておりません。			
⑥ 使用する言語: スペイン語。			
<b>(3) 受入希望の背景と受入国の期待:</b>			
ホンデュラス政府の育成教育にかけ、期待は大きく、日本製の自動車の道路を占有しており、その修理技術は強く求められている。			
<b>(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):</b>			
1. 実務経験 4~5年			
② 整備士免許 2級整備士。			
③ 年齢 25才以上。			
※ 資格についてはカトリシ・ディーセルの種類が尚望しい。			



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 9月 8日

390 通信電力

調査者氏名 清水 義之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) Telecommunication Electric Power Equipment	(男) 1人	訓練開始 57年4月
	(日本語) 通信電力	(女) 人	派遣予定 57年8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年7月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Communication

(日本語): 郵政省

ロ. 隊員勤務先名称: Apia Telephone Exchange 日本語名称 (アピア電話局)

所在地: Lalovaea, Apia

主要都市からの距離 (より0キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 小局用電力装置、空調、PBX用電力装置、無線用衛星通信用電力装置、電信・Telex用電力装置がある。スタッフは電話交換保守部内で訓練中(Fiji)の者も含めて20名。

ニ. 設備概要: 静止形信号装置, Booster, 受電装置(3相400V), ディーゼルエンジン発電機, FC形整流器(SID使用)3台, 蓄電池, 空調(パナソニック2台)

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: Electrician

② 技術の範囲: 上記装置の保守がある。他に若干の電話交換機の知識があれば電話交換機の隊員と協力して仕事することもできる。

③ 業務の形態: 主に電話局内での保守。PBX用電力装置の点検整備もある。求めらぬ場合は無線通信部内、衛星通信基地へも行くことになる。

④ 対象者の学歴: 高卒以上。対象者の年齢: 24才以上。

⑤ 現地で利用できる機材: 現在電力及び空調保守用の特別な工具はない。大型メガネレンチセット、ボックススパナセット、油交換樹脂、アルコール氷温計は機材要求ありである。

⑥ 職場に於ける外国人及び日本専門家の配置状況: 現在衛星通信保守部内で電力装置の専門家(ニュージーランド人)が1人いる。

⑦ 使用する言語: 主に英語、サモア語も話すに越した事はない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サモア人の Senior Technical Officer に、スタッフの中から専門的に保守する者を1人選んで隊員に付ける様に頼んでいる。今迄電力及び空調設備は片手間の仕事で障害が起きてから調べ直すという開きがあり、電力室内もあまり整備されていない。これから定期点検保守の確立が望まれている。併せて電力装置保守の専門家育成も望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒、実務経験6年。特に空調、ディーゼルエンジン発電機の整備のできる人。壊れた場合に部品取替のできる人。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 30日

404 上下水道設計

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 57年4~6月
	Civil Engineering Design	(女) 人	派遣予定 57年8~10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
上水道設計技師			

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Office of The Prime Minister  
 (日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: Kitwe District Council 日本語名称 (キトウェ市役所)  
 所在地: P.O. Box 22495 Kitwe 主要都市からの距離 (ルサカより350キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Kitwe市役所には5局(土木・保健・住宅社会事業・財務書記)があり、土木局は更に9 section (上水道・計画・設計・消防・下水道・道路・車輜工場・総務・電気) からなっている。市の人口35万、住宅数5万4千戸のザンビア第3の都市である。

ニ. 設備概要: 業務遂行に必要な機材はすべてある。昨年総額65万 Kwacha (約2億円) で新しい貯水槽(許容量500万ガロン)が完成。続いて250万 Kwacha (約7億円) で新しいパイプラインと、2つのポンプ場と、貯水槽が作られた。既存のものとしては貯水槽(250万ガロン、2槽)高架貯水塔(25万ガロン1塔)など。上水道に関する設備は整っており稼働している。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は新しい上水道建設に伴う現場調査、関係諸設備全般の計画・設計にあたる。また既存の設備の改良設計にも当る。

① 隊員の業務上の地位: 上水道設計技師

② 技術の範囲: 新しい上水道建設の計画設計・調査に関する豊富な知識と実務、又、既存の設備の改良に伴う設計

③ 業務の形態: 現在2名の設計技師とその下に16名の設計助手がおり、業務に当る。

④ カウンターパート: 16名のザンビア工科卒の基礎的な知識を身につけた技術者が隊員のアシストにあたる。

⑤ 現地で利用できる機材: 業務遂行に必要な設計機材は一通揃っている。

⑥ 職場における第3国人: 土木局長(アメリカ黒人)、インド・スリランカ人コントラクター多数

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: キトウェ市の急激な人口集中化に伴って上水道供給設備が追いつかない状況にある。市としては関係国際機関等の協力のもとに新しい上水道設備を計画中であり、少ない予算と物不足の現実を踏まえた上で、当国にとって最も効率の良い上水道設備の斬新な Idea と Plan、設計をうかがう volunteer に大きく期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒(土木工学科専攻)    ② 実務経験5年以上    ③ 英語必須
- ④ 単車運転免許    ⑤ 1級土木設計技師

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 56年 9月 11日

404 上下水道設計

調査者氏名 田中茂

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) Water supply design engineer	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 水道設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Public works department . Water Section  
(日本語): 公共事業省 水道部門

ロ. 隊員勤務先名称: Water Section 日本語名称 (水道部門)  
所在地: Apia (首都) 主要都市からの距離 (より 0キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 上水道の調査, 設計, 建設 および既設の上水道施設のメンテナンス

ニ. 設備概要: 製図台およびトランプター, トランシットおよびレベルは Survey Section より借用 (たがしトランシットは数が少ないため長期間は4リ), 汚房設備あり.

(2) 隊員の業務内容:

主な仕事は水道施設 (取水施設, パイプライン, 水タンク) の設計である。取水施設は小さな川にせきをつくり, 川の水位をあげて, そこへ取水パイプを配置したものがほとんどであり, 非常に簡単な構造である。パイプラインは配管網はほとんどなく, 単一管路のような非常に簡単なものである。水タンクについては大きなもの, もしくは複雑なものに関しては P.W.D の Architectural Section (建築部門) に structure engineer がおり, 設計依頼が可能である。現在, Water Section には測量士, およびトランプスマンがいらないため, 測量および図面をかくことが要求される。測量にとりなり, 水源地の調査, こゝに雨季における河川の状態, 乾期の流量の調査も行なう。おしり, 測量および水源の調査にかなりの時間を費すといつてよい。

カウンターパートについてはさかすのはおもしろい。職場の大半のサモア人は分数が得意なり。割り算もかなりのものが得意なり。

トランシットは数が少ないため (Survey Section 所有) 借りるのはおもしろくない。レベルは自由に借りられる。

職場の第3国人はニュージーランド人... 2人, マレーシア人... 1人, 日本人... 2人  
職場のほとんどのものが英語がわかる。使用する言語... サモア語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

サモア人技術者はおらず, ほとんどの技術者は外国の援助により派遣されてきた技術者である。現在はカウンターパートの養生というおもしろい, 4人の第3国人技術者が現在の仕事をこなすのがせいり, ほんのほど忙しい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴 — 高校卒業程度  
取得資格 — 特になし  
実務経験 — 高校卒 (2年), 大学卒 (1年)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 15日

402 土木施工

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Civil Engineering (Water Supply)	(男) 1人	訓練開始 56年 9月 12日
	(日本語) 土木施工 (水道工事)	(女) 人	派遣予定 57年 10月 4日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Local Development, Department of Local Development  
(日本語): 地方開発省 地方開発局 (L.D.D. と呼ぶ)

ロ. 隊員勤務先名称: Water Supply Scheme 日本語名称 (LDD 水道工事課)  
所在地: LDD 本部: Patan 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: LDDは昨年度までは自治パanchayat省に属していたが本年度(1980年7月)より新設された地方開発省の一部局となった。LDDはネパールの国づくりのための地方開発をめざし、郡村レベルのpanchayat (行政機構) と当該地域の具体的な開発計画を立案し、予算確保(折衝)から現場工事(管理)まで一連の業務を地元panchayatの協力のもとに遂行している。LDDは、村落レベルの吊り橋作り、道路建設、水道工事などに積極的に、現在、全国に39の水道工事プロジェクトの実施計画がある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: LDD水道工事土木技術者として、一プロジェクトの主任となる。
- ② 技術の範囲: 村落レベルでの水道敷設工事や測量から設計施工までを担当する。  
水道管はポリエチレンパイプを使用し、水の自然の流氷を利用する gravity type である。
- ③ 業務の形態: LDDの Regional Office (全国に4 Office: 各開発地域に1ヶ所) からの派遣という形で、村panchayatに入り、村人の労働力を得て工事を進める。工事終了後別のプロジェクト地区に赴くという巡回指導型となる。
- ④ 対象者及びカウンパート: 村レベルの小規模な地域開発で、共働する村人が技術指導の対象となる。  
従って簡単な土木工事の経験はあっても専門知識はほとんどないといえる。  
カウンパートについては、LDDの技術者不足もあり、着任直後には配置されるが、その後は隊員単独となり、カウンパートは配置されない見込み。
- ⑤ 利用する機材: 測量用具 (セオドライト、ダンゼレベル等)
- ⑥ 本国個人配置: アメリカ、ドイツ、イギリス、オランダのボランティアが配置されている。
- ⑦ 使用言語: ネパール語 但し、技術用語は英語。また上記の外国人ボランティアのミーティング時にも英語が使用される。(訓練はネパール語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールの地域開発においてLDD (Local Development Department) が土木部門の最前線プロジェクトの業務を行っており、村落共同体の発展計画に基づき技術者を派遣している。現場での労働力としては地元の村民がこれにあたるが実際に現地の人々の相談により、工事の終了まで彼らに技術指導・監督をする技術者が不足している。農村地域の生活向上をめざして村民とともに開発事業を推進してゆく

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(測量士補) 水道敷設工事の経験者  
ネパールの地域開発に情熱のあること。

技術者を期待している。

< 54年4次 神津隊員交替 >



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 土木施工

記入昭和56年9月 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) WATER ENGINEER	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 上水道設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): The Office of President & Cabinet  
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: Lands, Water & Evaluation Dept. 日本語名称 ( )  
所在地: リロンゲ 主要都市からの距離 ( ) より ( ) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 当水道局はマラウイ全土をカバー。メインステーションは BT. ムスズにあり、サブステーションが各ディストリクトの4ヶ所にある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

飲用水に関する調査、計画、実施全般。

上水道設備設置にあり、① 測量 (水準、トウパス、平板等と、浅く広く)

② 設計 (配管サイズ、ウォータータンク構造設計、配管路線) ③ 積算

④ 水質試験 (大腸菌、PH等簡単なもの)

上記業務遂行にあり、各ディストリクトに出張し、取水状況、人口、水採取量、その他問題点を調査する。

・使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 吉田均 隊員の交代

当国では、同職種の仕事者が著しく不足しているが、同隊員もすでに4年間に同業務に費やしているため、更に1年の延長の後には後任の隊員の赴任が待たれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 高校土木科卒以上 ② 上水道屋外配管工事経験3年以上

3. 調査、交渉の為、英会話に慣れていること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 6 月 30 日

410 土木施工

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Sewerage Design Engineer	(男) 1 人	訓練開始 57 年 4~6 月
	(日本語) 下水道設計技師	(女) 人	派遣予定 57 年 8~10 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER

(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: Mufulira District Council

日本語名称 (シフリラ市役所)

所在地: P.O. Box 798, Mufulira

主要都市からの距離 (ウツカより 400 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 人口 18 万のうち市の対象となる 10 万人 (8 万人の銅公社関係は除く) の世帯数 6,500 に対し、1 日当り 500 万ガロンの水が供給され、2 つの下水道処理場 (沈殿槽式: Sewerage Stabilization Pond) に処理される。尚沈殿池は 3 槽からなる自然方式を採用。

ニ. 設備概要: 調査及び設計に伴う機材は応荷している。

(2) 隊員の業務内容: 他のス... パーベリト地区と同様、都市部における人口増加のため現在の処理場だけではどうして処理しきれない限界にあり、今後の新住宅開発、人口集中も見込んだ上で、Oxidation Pond 方式の下水処理場を作るための計画、事前調査、立案、設計を行なう。

① 隊員の業務上の地位: 下水道設計技師 (Town Engineer の下位)

② 技術の範囲: 上記業務内容、特にガンビアの地域性に立脚した効率的な Oxidation Pond 下水処理システムの導入が要求される。

③ 業務の形態: 土木局に属し、ガンビア人下水道技師 1 名と共に市が管轄している一般家庭の下水処理システムの設計にあたる。

④ 対象者及びカウンターパート: 下水道設計技師 1 名と共に従事し、2 人のガンビア技術者が補佐する。又、60 人の一般労働者を監督する立場となる。

⑤ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年々増加する人口に市では既存の下水処理システムではまかないきれず、新システムの導入を考えており、それには技術水準の高い日本にその協力活動を求めている。設計が完成の後は、他国からの資金援助、技術協力のもとに施工に入ることを希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒 (工学) 以上
- ② 実務経験 5 年以上 (下水処理全般のシステム設計に実際に当たった者)
- ③ 単車運転免許
- ④ 英語必須
- ⑤ 協調性があり、精神力の強い者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 土木施工

記入昭和 56 年 6 月 30 日

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Sewerage Engineer	(男) 1 人	訓練開始 57 年 4-6月
	(日本語) 下水道設計技師	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 57 年 8-10月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER

(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: Chingola District Council 日本語名称 (チンゴラ市役所)

所在地: P.O. Box 10130 Chingola 主要都市からの距離 (ムツカより 400 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 人口 17 万人 (銅産社関係者はその内 5 万人), 世帯数 2 万 8 千戸のチンゴラ市を管轄するチンゴラ市役所は土木、地域開発、保健、財務、書記の 5 局から構成され、土木局に所属する下水道設備は 1960 年頃より下水管式により処理方法がとられてきた。市の上水道供給量は 30,000 m<sup>3</sup>/日であり、現在 4 箇の沈澱槽 (地上) により市の需要に応じているが、専門の下水技師はいない。

ニ. 設備概要: 4 箇の沈澱槽には ① 濾過式 (Trickling System) ② ポンプ式 (Sludge Trickling Tank System)

③ 直接式 (自然沈澱槽) で汚水を送り込む設備を持つが、①、② は 3 年前より故障し、部品がないまま現在 ③ 方式のみで市全体の 75% の汚水を処理しており、甚だ不衛生となっている。Biological Filter-基、Sludge Trickling Tank-基、送水ポンプ 2 台 (各南ア製) 作業所、修理道具は一応揃っている。

(2) 隊員の業務内容: 現在のシステムは故障が多く老朽化し、市では人口増加に伴ない下水処理の需要度は増大してくることを前提に、新しい下水処理システムの導入を考えており、隊員は計画・事前調査・設計をすると共に、いまあるシステムの修理に対する適切な提言、改善についての設計指導もあろう。

① 隊員の業務上の地位: 下水道設計技師

② 技術の範囲: 下水道処理施設全般にわたる知識と経験があり、又、最新式処理システム導入の知識にも精通していること。更に途上国であるという現状を考慮した上で、現在のシステムを効率良く稼働させるようアドバイスできること。

③ 業務の形態: 土木局に属し、局長のもとで技師として下水道設備の設計にあたる。必要に応じては調査や現場監督をすることもあろう。

④ カウンターパート: 必要に応じてカウンターパートを得ることが出来る。

⑤ 現地で利用できる機材: 必要最低限のものは揃っている。

⑥ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年々増加する人口に、市では既存の下水処理システムではまかないきれず、新システムの導入を考えており、そのためには技術水準の高い日本にその協力・活動を求めている。設計が完成の後には、他国からの資金援助 (ローン)、技術協力のもとに施工に入ることも希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒 (土木工学) 以上
- ② 実務経験 5 年以上 (下水道全般のシステム設計に実際にあたった者)
- ③ 単車免許 ④ 英語必須
- ⑤ 健康にして自らの健康管理ができる精神力の強い者





青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年9月 日

420 測 量

調査者氏名 新日慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) SURVEYOR	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測量	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Office of the President & Cabinet

(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: Lands, Valuation & Water 日本語名称 ( )

所在地: リンベ (Lands Division) 主要都市からの距離 (BTより350キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 国土の開発、および水資源に適切用途と統合を目的として昨年他省の局と協働して設立された。同課では、国有地の境界管理、土地賃貸契約許可の測量。

ニ. 設備概要: コンパス、測量ロープ、航空写真、ステレオスコープ

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務上の地位: Survey Section の Chief として勤務。
- ・技術の範囲: コンパスと測量ロープを使い土地の大きさを測り、5万分の1地形図上に位置を展開する。航空写真の判読できること。
- ・業務の形態: 1回/1週間程度の出張と、それに伴う内業と文書等の処理
- ・キャリアパート: 技術は極めて初歩的なもので、トランジットを使い測量を知っている者はいない。

・所属国: 英国人1名(登記官) 他JOCV隊員1名

・言語: 英語 (office) ナエワ語 (現場)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 藤本一成隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 測量士
- ② 実務経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

420 測 量

記入昭和 56 年 9 月 日  
調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) SURVEYOR	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測量	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 7 年 10 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies  
(日本語): 工業補給省
- ロ. 隊員勤務先名称: Design Department 日本語名称 (設計局)  
所在地: プラザ 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 設計課・測量課・施工課の 3 課に在る。

- ニ. 設備概要: トランジスト: T.1, T.2 (1秒読み), 測距儀: CD. 6 (1kmまで可能) スナールテープ 30m (付録製)

(2) 隊員の業務内容:

- 業務上の地位: P.O. (Professional Officer)
- 技術の範囲: トランスの選定, 測量 (測角, 測距, 計算), 現地線形打設の計算, 及び打設
- 業務の形態: 測量士 1 人に 人夫 5~6 人が付き, 朝 27° 生活。プラザのオフィスには月 1 度帰り, 仕事, 打合せ, 及び仕事の状態報告を行なう。
- カンパパートはない。人夫はトランジストがどうにか設置できる程度, 年令 20~50。
- 言語: 主に英語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 極岸忠に隊員の交代。  
朝 27° 生活のほとんどのため, 心身共に強靱であること。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 測量士補以上
- 英語経験 3 年以上

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 9日

440 建 築

調査者氏名 豊嶋 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 5年 4月 6日
	ARCHITECT	(女) 人	派遣予定 5年 8月 10日
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 5年10月迄に現地到着のこと
建 築			

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS  
(日本語): 建設省
- . 隊員勤務先名称: MINISTRY OF WORKS      日本語名称 (建設省)
- 所在地: ナイロビ州マセマ地方      主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 年間予算4億シリング以上で政府関係ビル及び公共建築物(学校・病院等)の設計・施工管理を行っている。
- ニ. 設備概要: 日本の建設省に準じる。

**(2) 隊員の業務内容:**

公共建築物の設計と施工管理の業務であるが、一般に設計業務が主体となる。勤務地はナイロビの本省70%、地方事務所30%位の確率と見られる。

- ① 業者上の地位: 建築設計士
- ② 技術の範囲: 建築設計全般 主としてコンクリート又はブロック建物が対象。
- ③ カンパニー: 所属の上司は英人又は他のヨーロッパ人である場合が多く、同僚はナイロビ大学の建築科出身者が多数いるが、未だ別の仕事に就いており、カンパニーとはよび難い。
- ④ 利用する機材: 大体必要なものは持っているが、電源、レタリングヤット、予備の製図用ペンを携行すると便利である。
- ⑤ 使用する言葉: 主として英語
- ⑥ 発着かどうか: 7名のうち2名は発着要である。

最近ナイロビはセマシヨウ各地に住宅事情が悪いので、一つの住宅(2~3ベッド)に2~3名の隊員が共同して住み分け小はならない場合が多く、このことを認識して志願してほしい。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:** 昨今、ケニアにおけるインフラストラクチャーの整備はめざましいものがあるが、ケニア人建築技術の不足は極端で、特に政府関係で働く技術者の確保は困難を極めている。建設省としてはケニア人技術者が不足するまで外国の技術者に頼らざるを得ず、日本人協力隊には特に大きな信頼を寄せ、その協力を断絶している。現在建設省には10名の建築隊員が配属され、来夏の7月20日迄に話路中である。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**  
 (高等又は大学の建築科卒) できれば2年以上の実務経験が望まれる。最低(2級建築士)の資格を有すること。設計の打合せ等に英語力が必要である。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年9月10日

## 410 建 築

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タジキスタ	(現地公用語)	(男) 7 人	訓練開始 年 月
	Architecture	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 5年8月迄に現地到着のこと
	建 築		

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works  
(日本語): 建設省

2. 隊員勤務先名称: National Estates and Designing Company (日本語名称: 国家財産管理開発公社)  
所在地: Dushanbe (主要都市からの距離: 約 500 キロ)

3. 事業規模及び内容: NEDCOは1968年公共建築物の設計、施工、監理を目的として開設されたタジキスタ唯一の国営会社である。本社はタシクントにあり、タシクント、ドゥシャンベ、ザハエドブなどの地方都市にも支社を置いている。年間請負金額は約2億ドルである。

4. 設備概要: 本社のタシクントは5階建ての事務所は約20名の職員がいる。同社は設計事務所であり、設計用図の地は取り立てて設備されているものはない。

**(2) 隊員の業務内容:**

建築又はその要請のうち1名は建築設計、監理に従事し、1名は構造設計、計算である。建築部門は6部署あり、隊員はその内の1部署で設計に当り、現在同部署には1名、フリーランサー(女性)1名の専門家とタジキスタ人の建築士1人、同ドラフトマン5人がおり、それらのスタッフと共に設計に従事する。

一方構造部門は3部署あり、隊員が3部署に入るとタジキスタ人の建築士が2人いる。建築設計対象物は事務所(時として12~13階建てである)住宅、工場、病院、学校、集会場等である。

タシクントの建築士はソ連、英、東欧、中東などの数年間留学しているもの、現場監理の経験が豊富で施工用がかけない者が多い。従って隊員は現場経験者が望ましい。

技術面の一つはドラフトマンの専門家が豊富にあり、他に数人の外国人専門家がおり、隊員はこれらの専門家との関係が強い。また専門の建築は全て英米方式を取っているもので参考書などを事前に準備すること。製図板、定規(T三角) コパス、ホルター等は揃っている。

隊員には手紙のやり取りを付けたいが、業務を通じてタジキスタ人の建築士やドラフトマンを指導することになる。

現場では全て英語であり、隊員は英語が必須となる。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

現在NEDCOは外国人専門家からタジキスタ人の建築士に変わりつつあり、しかし、設計が乏しく、施工監理も将来的に少く建築の段階で問題が多いようである。また、現場では現場の経験が豊富であり、施工用は勿論のこと現場監理も将来的に必要となるため、NEDCO側はこのタイプの隊員を積極的に期待している。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

大学は短大卒業程度で良いが、経験豊富なこと(現場経験を含め最低3年以上であること) 現場での経験は必須、技術程度は日本の二級建築士の免許があれば十分であるが、外国人との指導的立場に立つので一級建築士が望ましい。また年齢は27~28才が良い。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

442 建築設計  
~~440 建築~~

記入昭和 56年 8月 / 日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガambia	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 57年4~6月
	ARCHITECT	(女) 人	派遣予定 57年8~10月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと
	建築設計技師		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER

(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: NDOLA URBAN DISTRICT COUNCIL ARCHITECTURAL SECTION OF THE CITY ENGINEERS 日本語名称 (NDラ市役所 建築課)

所在地: P.O.Box 71198 NDOLA 主要都市からの距離 (Wサザリ350キロ)

ハ. 事業規模及び内容: NDラの人口40万, 開発予算額3億5千万 Kwacha (875億円相当)。市役所は書記局(系々免許, 文書, 人事と所掌する局), 財務局, 技師局(測量, 建築, 上下水道, 道路, 自動車整備等の技師と所掌する局), 保健局, 住宅社会事業局(警察, 住宅, 地域開発, 公民館等に肉する局)の5局から構成されている。

ニ. 設備概要: 必要となる設備は一通揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

(組織図)

1) 隊員の業務上の地位: 技師局の建築課に配置となり建築設計技師となる。 右図のとおり, 主任建築技師の下位である。	CITY ENGINEER
2) 技術の範囲: 住宅, 公共建造物の設計に精通し, 現場での建築施工監督にもあたれる者	DEPUTY CITY ENGINEER
3) 業務の形態: 建築課において市営住宅, 市営のマーケット, 診療所, 宿舎, 図書館の設計に従事し, 施工にあたっては現場監督を行なう。その業務比率は8:2位である。さらに事務処理及び部下の人事管理にも最少限度従事する。	CHIEF ARCHITECT
4) カウンターパート: 右図主任建築技師は建築修士卒, 10年の実務経験を有する。隊員と補佐する建築技師補佐(Assistant Architect)はガambia工科大学(ZIT)卒で5年の実務経験を有する。定員3名のところ現在1名しかいない。そのF位のArchitectural Assistantは同じくガambia工科大学(ZIT)卒だが実務経験が少ない。	ARCHITECT (隊員の地位) ASSISTANT ARCHITECT
5) 現地で利用できる機械: 製図器具は整備されている	ARCHITECTURAL ASSISTANT
6) 職場に於ける外国人: フェコスロバキア人, インド人を含め5人の外国人がいる。	WORKER
7) 使用する言語: 英語	

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在, 有資格建築技師がいなかったため, 設計にあたっては個人の設計事務所に委託しており, これらに支払う費用は総コストの15%にもなり, 乏しい財源をかかえる市としては大きな負担となっている。これを改善するため, 奨学金制度を設けて人材をガambia大学や外国の学士, 修士コースに派遣している。協力隊員には彼らが育つまでの間, 当国の為に協力してくれることを強く期待している。又, 建築技師補佐以下の現場指導も要望されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学建築学科卒    ② 一級建築設計技師    ③ 実務経験5年以上
- ④ 単車運転免許    ⑤ 英語必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 15日

442 建築設計

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Architect	(男) 1人	訓練開始 56年10月12日
	(日本語) 建築設計技師	(女) 1人 (どちらでも可) 1人	派遣予定 57年2or4月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply  
(日本語): 建設供給省

ロ. 隊員勤務先名称: Building Department 日本語名称 ( 建築局 )  
所在地: P.O. Box 30967 Lusaka 主要都市からの距離 (物件内) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は1940年に設立され、土木、建築、車輛、印刷、管轄の5局からなり、約2100人の公務員を擁し、workerを含めるとその数凡そ6000人にものぼる。ガンビア全土にわたる政府の道路、住宅、建物、車輛等を維持、監督している。当建築局は更に8section (学校、施設、病院、郵電公社、空港、住宅、軍関係、政府事務所、造園)に分かれ、新しい種々の建築プロジェクトの設計及び施工監督にあっている。また現有建築物の造改築の設計にもあたる。

ニ. 設備概要: 建築設計に必要な事務所機材は一通揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位: 建築設計技師

② 技術の範囲: 上記8セクションのうち、本人の履歴及び実務経験年数によって配属先セクションが決める。しかし隊員はあくまでも設計業務にあたる。

③ 業務の形態: 各省庁の要請により既に予算化されたプロジェクトの建築物の設計に当る。毎月平均1回は地才出張があり、建築中の建造物を巡回し、指導し、進捗状況等を検査する。(大型プロジェクトは年平均50前後ある)。

④ 対象者のバックグラウンド: 専門学校卒 20歳前後のカウンティンが各セクションにいる。

⑤ 現地で利用できる機材: 揃っており、携行する必要なし。

⑥ 母国及び日本専門家: 本建築局には現在12名の外国人設計技師がいる。(イタリヤ人、イギリス人、パキスタン人、イラク人)

(各省庁の要請による公共施設の設計、施工管理を任せられているので非常に幅広い知識と開発途上国に興味があり、自由に画期的設計ができる隊員が期待されている。しかしせかき設計しても予算や資材の制約から着工、完成まで数年を要するものが多いため、従って実際に大型建築物の設計にあたる経験者でなければ要請に答えられない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国その他の開発途上国同様に上級公務員(技師)不足が甚だしく、実質的にはイタリヤを中心とする外国人コントラクターの牛耳るところとなっている。日本の高い建築水準を是非とも当国に取り入れて、新しい国造りのために自由で斬新な設計技術を導入したいとの強い期待が寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒 (建築設計専攻) できれば修士課程が望ましい。
- ② 実務経験最低5年
- ③ 27歳以上
- ④ 英語は会議等があり、上級英語が要求される。
- ⑤ 1級建築設計技師 特に建築設計の資格証明書(英文)が必要
- ⑥ 単車運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 9月 4日

444 建築施工

調査者氏名 新保昭清

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Steel Worker	(男) 1人	訓練開始 57年 4月
	(日本語) 建築施工	(女) 人	派遣予定 57年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Construction Manpower Development Foundation

(日本語): 建設人材開発協会 Foundation (本部はマニラ)

2. 隊員勤務先名称: Construction Manpower Development (日本語名称)

所在地: 未確定 地方都市のうちどこか1か所 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 同 Foundation は工業省下の建設工業採用の下部組織としてつくられたばかりである。同 Foundation は建設(プロジェクト)関係の熟練労働者育成のため、約25万人を全国各地で57年計画で訓練する。

4. 設備概要: 実際の訓練は全国各地の既存の設備施設を用いて実施する。しかし必要工具・材料等は C.M.D.E が供与する。

(2) 隊員の業務内容

C.M.D.E は建設関連のみに特化して訓練を行う。訓練は9部門あり、このうち建築施工を管轄する。C.M.D.E の本部はマニラにあるが、隊員が実際に仕事をするのは地方である。現地の様子などというように場所は明確に分っていない。しかし既存の設備施設を利用するので、MTC (青少年職業訓練) のような全国に事務所・訓練所を持つ機関とのタイアップが考えられている。

隊員のコンタクトは同職種の仕事、訓練教官である。通常の隊員の業務は同職種の ① Training module の作成、② 機器類の操作デモンストラーション、③ 訓練教官の補佐として働き、④ 訓練生(21才~45才まで)を直接指導する、⑤ 訓練教官に代わり、場合によっては訓練終了後の評価を行うなどである。

11回の訓練期間中は4か月で1982年4~5月からスタートの予定である。訓練生の数は実際に用意される場所によって異なるが、約10名が想定されている。

技術: 建築施工と分類されているが、スクリット建造物の金鉄骨組立ての方法を指導する。特に高層のビル建築には、基礎となる鉄骨の組立てに高い精度が要求されるので、このように指導する必要がある。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待

フィリピンにおいても工業分野での熟練労働者の供給不足は急務の事項である。当国ではこれを達成するため各種職業訓練の充実に力を入れている。このような各種職業訓練の一つとして、特に建設関係で(しかも青少年ではなく若年層も含めた成人の職業訓練)を行おうとしているもので期待は大きいものがある。(ちなみに訓練生には奨学金が支給される)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)

学歴は同レベルが、実務経験を有することに必須条件である。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 15日

444 建築施工

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Building Engineer	(男) 1人	訓練開始 56年10or12月
	(日本語) 建築施工監督	(女) 人	派遣予定 57年2or4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply  
(日本語): 建設供給省

ロ. 隊員勤務先名称: 各州都の地政局に配属 日本語名称 ( 建築局 )  
所在地: ルサカ, モン, フロ, カサ, ソルウェジ, マンサ. ポラの いすいしか所 主要都市からの距離 ( より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は1940年に設立され土木、建築、車輛、印刷、官繕の5局からなり、約2100人の公務員を擁し、workerも含めるとその数約6,000人にものぼる。ザンビア全土にわたる政府の道路、住宅、建物、車輛等を維持・監督している。当建築局は更に8section (学校、施設、病院、郵電公社、空港、住宅、軍関係、政府事務所、造園)に分かれ、新しい種々の建築プロジェクトの設計及び施工監督にあつている。また、現有建築物の造改築の設計にもあつる。

ニ. 設備概要: 建築事務所には設計・計算に必要な最低限の機材は備えている。

(2) 隊員の業務内容 隊員は建築する際、現場に赴き、工事が四面通りに施工されているかどうか監督し、適切な指示を与える。尚現在大小約20のプロジェクトを抱えている。

① 隊員の地位: 建築技師。主任建築技師の下位でかつ建築技師補佐の上位となる  
② 技術の範囲: 建築一般に精通し、構造物現場監督経験を有していること。各省庁の要請による公共施設の設計・施工管理を任されているので、非常に幅広い知識と開発途上国に興味があり、自由に画期的設計ができる隊員が期待されている。しかしせっかく設計しても、予算や資材の制約から着工、完成まで数年を要するものがあつて、従って実際に大型建築物の設計にあつた経験者でなければ要請に答えられない。

③ 業務の円滑性: 各省から依頼のあつた建築プロジェクトの建設現場の視察、計画策定会議でのミーティングの後、建造物の構造計算材料の選定を行ない、主として建築現場の施工監督に従事する。

④ 対象者及びカウンターパート: 隊員のカウンターパートたりえる技術者はForm V卒業後(高卒に相当)、建築専門学校にて建築に関する基礎的知識を修得している。

⑤ 本国人及び日米専門家: Engineer (技師)は多くがインド人、パキスタン人、英国人等の本国人である。Technician (技術者)以下はザンビア人である。

⑥ 現地で利用できる機材: 揃っており、携行する必要なし

⑦ 使用する言語: 英語 (特に専門用語はマスターしておくこと)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国も他の開発途上国同様、上級公務員(技師)不足が甚だしく、実質的にはインド人を中心とする外国人コントラクターの牛耳るところとなっている。日本の高い建築水準を是非とも当国に取り入れて新しい国造りのために自由で斬新な設計技術を導入したいとの強い期待が寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学卒 (建築学科)      ② 一級建築士      ③ 実務経験最低5年以上
- ④ 英語必須      ⑤ 単身運転免許      ⑥ 年令27才以上
- ⑦ 構造計算に精通している者が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年9月4日

447 建築木工

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Carpentry (日本語) 建築木工	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57年 11月 派遣予定 57年 8月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Construction Manpower Development Foundation  
(日本語): 建設人材開発協会 Foundation (本部はマニラ)

ロ. 隊員勤務先名称: Construction Manpower Development Foundation (日本語名称)  
所在地: 未確定 地方都市のうちどこか1か所 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 同 Foundation は工業省下の建設工業特用の下部組織としてつくられたばかりである。同 Foundation は建設(プリント類を含む)関係の熟練労働者育成のため約25万人を全国各所で5ヶ年計画で訓練する。

ニ. 設備概要: 実際の訓練は全国各地の既存の設備施設を用いて実施する。1か必要工具・材料等は C.M.D.F が貸与する。

(2) 隊員の業務内容: C.M.D.E は建設関連のみで特化して訓練を行う。訓練は9部門あり。このうち建築木工も管轄持つ。C.M.D.E の本部はマニラにあるが、隊員が実際に仕事するのは地方である。現地のところどころに訓練場は明確に分けていない。しかし既存の設備施設を利用するので M.Y.C (青少年職業訓練) のような全国に事務所・訓練所を持つ構図でのタイプが考えられている。

隊員のカウンターパートは同職種職の職業訓練教官である。通常の隊員の業務は同職種職の ① Training module の作成 ② 機器等の操作デモンストラーション ③ 訓練教官の補佐として働く ④ 訓練生(21才~45才まで)を直接指導する ⑤ 訓練教官に代わり視察した場合訓練終了後の評価を行うなどである。

1回の訓練期間間は4か月で1982年4~5月からスタートの予定である。訓練生の数は実際に訓練される場所によって異なるが数十から数百に分かる。

技術: 建築木工の中には、本体の組立て、および仕事上必要な外ワクの組立ても含まれる。また、屋根をほじめ内部仕上げも含まれており、さらには指導者(しかし家具等の製作は含まれる)あくまでも建物の関連する木工組立て技術の欠乏・経験が要求される。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フィリピンにあっては工業分野での熟練労働者の供給は急務の事項である。当国ではこれを達成するため各種職業訓練の充実に力を入れている。このような各職種職業訓練の一つとして、特に建設関係で(しかも青少年では必ず経験者を含めた成人の職業訓練を行おうとしているもので期待は大きいものがある。(ちなみに訓練生には奨学金が支給される))

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
○ 学歴は同レベルが、(実務経験)を有する。これが必須条件である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年3月14日

420 造園

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Landscape Architecture	(男) 1人	訓練開始 56年12月
	(日本語) 420 造園	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 57年4月 受入期限 57年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works & Urban Development, Directorate of Architecture  
(日本語): 建設省 建築局

ロ. 隊員勤務先名称: Public Works Department 日本語名称 (公共事業部)  
所在地: Segunbagicha, Ilacca 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 首都ダッカを中心に都市整備が進められ、特に道路の舗装拡張工事、文化センター、児童会館等の公共建築物の整備などの需要が推せられている。配属先の業務は、ダッカだけでなく、地方都市へも拡大を示している。

ニ. 設備概要: 製図板、製図用器具、机、ロッカー等配属先側から貸与される。

(2) 隊員の業務内容: 建築局においては、公共建築物の設計業務の需要が近年急速に増加しつつある。大学、病院、アパート等の公共建築の需要に伴い、それに付帯する造園計画の必要も増加しつつある。ダッカ市内のP.O.Dの本庁に勤務し、公共造園の設計立案、現地視察、B.U.現地人職員と共に設計業務に従事する。

1. 隊員の業務上の地位: Directorate of Architecture に所属する技師2927として扱われる。地位、役割は隊員の経験、技量によって異なってくる。

2. 技術の範囲: プランニング、パブリックの児童遊戯施設の設計、庭園、灯遊歩道などの一般的造園設計技術の他に、ある程度測量、建築分野の技術の要求される。

3. 業務の形態: 都市型本庁勤務の形態である。

4. 対象者: 大学から1-2年パート: Asst. Architect と呼ばれる建築士は4年制の工科大学の建築科を卒業後、4~5年の実務経験を有する者である。しかし製図工、トレスマン等の技術レベルは専修卒業程度。

5. 現地で利用できる機械: 製図板、定規、ロッカー等。

6. 使用する言語: 英語とベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地の建築技術者の中には、外国留学経験者も多く、建築に実する高度な知識を有する者も多い。しかし建築に付帯する電気、配管、造園等の分野において知識や実務経験に乏しく、専ら技術者も僅かといえる。そのため専門分野における隊員への期待は大きい。過去2人の隊員の貢献度は高く評価されており、ベンガル職員への刺激剤として期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

460 造

園

記入昭和 53 年 8 月 14 日

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) (日本語)	受入希望人数 (男) 4 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 訓練開始 53 年 10 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと
タンザニア	Landscape Architecture 造園		

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE P.O.Box 980 Dodoma  
(日本語): 総理府
- ロ. 隊員勤務先名称: CITY MUNICIPAL & TOWN COUNCIL 日本語名称 (市役所、町役場)  
所在地: ダルエスサラーム他 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 各任地の公園、庭園、安全帯 (Roundabout を含む) の設計、造成、維持管理。  
特に都市部では既存の公園、庭園等の管理業務が多い。
- ロ. 並木の植林とその管理  
特にダルエスサラームでは空港までのハイウェイと並木道に於いて、オスタバーの海岸道路と整備すること。
- ハ. 上記業務に関連して花卉、観葉植物、樹木用の圃場をつくり播種、育苗、移植等栽培を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の外貨獲得の重要政策として観光政策があるが、1977年2月以来の1=ア国と国境封鎖の後、観光には一段と力を入れている。本要請の背景にはこうした政策の一環として街や道路の美化、整備を重視している夕側の事情がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 専門学科卒業後 (2年以上の実務経験) をもつこと。
- スワヒリ語、日常会話程度の英語

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 15日

460 造 園

調査者氏名 奈良 輪 睦 葵

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Landscape Architect	(男) 人	訓練開始 56年10or12月
	(日本語) 造園設計技師	(女) 人	派遣予定 57年2or4月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supply  
(日本語): 建設供給省

ロ. 隊員勤務先名称: Building Department 日本語名称 ( 建築局 )  
所在地: P.O.Box 30967 Lusaka 主要都市からの距離 (ルサカ市内キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は1940年に設立され、土木、建築、車輛、印刷、営繕の5局からなり、約2,100人の公務員を擁し、workerも含めるとその数約6,000人にものぼる。ザンビア全土にわたる政府の道路、住宅、建物、車輛等を維持・監督している。当建築局は更に8 section (学校、施設、病院、郵電公社、空港、住宅、軍関係、政府事務所、造園)に分かれ、新しい種々の建築プロジェクトの設計及び施工監督にあたる。また、現有建築物の造改築の設計にもあたる。

ニ. 設備概要: 造園設計に必要な事務所機材は一通揃っている。

(2) 隊員の業務内容: 各省庁の要請による公共建築物の造園設計、施工監督を任される。アフリカの植物と大自然にマッチした自由でユニークな設計のできる隊員が期待されている。また、既存の空港、大統領行、国会議事堂、国際会議場等、政府に属する造園の指導・監督にあたる。

① 隊員の業務上の地位: 造園設計技師

② 技術的範囲: 他のSectionで既に設計された建物にマッチした造園の設計にあたる。実際既に作られている大統領行等の造園の手入れについても指導・監督が要請される。

③ 業務の形態: 本隊員は2年間の任期中、半分は現場指導、残りの半分は新しい造園の設計にあたる。又、年平均50余ある大型プロジェクトにも参加が予定されている。

④ 対象者及びカウンターパート: 現在9名おり、高等学校卒業後、全員 Kitweの専門学校を修了しており、ある程度の設計・施工ができる。年令20才前後

⑤ 現地で利用できる機材: 揃っており、携行する必要なし

⑥ オス国人: 現在インド人造園技師1名がおり、隊員は彼の下で業務につく。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高級技術者の不足している現状から外国人コンストラクターに頼り切っているものの、将来、ザンビアナイズーションを目指すためには9人のアシスタントもできるだけ早い時期に指導し、育成することを期待している。従って必ずしも日本の技術者でなくとも、国柄、地域柄にマッチした設計のできる者であれば誰でもかまわないとの前提のもとに、まじめで意欲のある者を強く要望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒 (造園学科卒業の者) ② 造園設計実務経験最低5年以上 ③ 年令 27才以上  
④ 単車免許取得 ⑤ 英語必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年9月4日

470 配 管

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Pipe Fitting/Plumbing (日本語) 配管	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 57年4月 派遣予定 57年8月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): Construction Manpower Development Foundation

(日本語): 建設人材開発協会

2. 隊員勤務先名称: Construction Manpower Development Foundation (本部はマニラ)

所在地: 未確定、地方都市のうちどこか1か所 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 同 Foundation は工業省下の建設工業採用の下部組織としてつくられたばかりである。同 Foundation は建設(プラント類を含む)関係の熟練労働者育成のため、約25万人を全国各地で5年計画で訓練する。

4. 設備概要: 実際の訓練は全国各地の既存の設備施設を用いて実施する。しかし必要工具、材料等は C.M.D.F が供与する。

(2) 隊員の業務内容: C.M.D.F は建設関連のみで特化して訓練を行う。訓練は9部門あり。このうち配管を専攻する。C.M.D.F の本部はマニラにあるが、隊員が実際に仕事をするのは地方である。現地のどこどこというように場所は明確になっていない。しかし既存の設備施設を利用するので、MTC (青少年職業訓練) のような全国に事務所・訓練所を持つ機関とのタイプが考えられている。

隊員のキャリア・パートは同職種者の職歴、訓練教官である。通常の隊員の業務は同職種の ① Training module の作成 ② 機器類の操作デモンストラーション ③ 訓練教官の補佐として働く ④ 訓練生(21才~45才まで)を直接指導する ⑤ 訓練教官に代わり、場合訓練終了後の評価を行うなどである。

11回の訓練期間内は4か月で1982年4~5月からスタートの予定である。訓練生の数は実際に開催される場所によって異なるが数十から数百になる。

技術: 工業プラント用大型パイプ配管 また、ビルおよび個人住宅用上下水道配管などの技術が主たる内容

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フィリピンにおいても工業分野での熟練労働者の供給不足は急務の事柄である。当国ではこれを達成するため各種職業訓練の充実を力を入れている。このように各種職業訓練の一つとして、特に建設関係で(しかも青少年では必ずしも高年齢者も含めた成人の職業訓練を行おうとしているもので期待は大きいものがある。(ちなみに訓練生には生活補助金が支給される)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は向かわないが、(実務経験)を有することに必須条件である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 15日

470 配 管

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Air Conditioning Engineer	(男) 人	訓練開始 56 年 10 or 12月
	(日本語) 空調設計技師	(女) 人	派遣予定 57 年 2 or 4月
		(どちらでも可) /人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply  
(日本語): 建設供給省

ロ. 隊員勤務先名称: Building Department 日本語名称 (建築局)  
所在地: P.O. Box 30967 Lusaka 主要都市からの距離 (市内から) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は1940年に設立され、土木、建築、車輛、印刷、営繕の5局から成り、約2100人の公務員を擁し、workerも含めるとその数凡そ6000人にものぼる。ザンビア全土にわたる政府の道路、住宅、建物、車輛等を維持、監督している。当建築局は更に8 section (学校、施設、病院、空港、空港、住宅、軍関係、政府事務所、造園)に分かれ、新しい種々の建築プロジェクトの設計及び施工監督にあっている。また、現有建築物の改築の設計にもあたっている。

ニ. 設備概要: 空調設計に必要な事務所機材は一通揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の地位: 空調設計技師、主任技師の下位でかつ、空調技師補佐の上位となる。
- ② 技術の範囲: 建造物に付帯する空調システムの設計ができ、又、施工時の監督指導ができること。空調機器の修理技術は必要ない。各省庁の要請による公共施設の設計・施工管理を任されているので幅広い知識と開発途上国に興味があり、自由に画期的な設計ができることが望ましい。しかし、セ、カ、ク設計しても、予算や資材の制約から着工・完成まで数年を要することもあり、その点から実際に大型建造物の空調システムの設計経験が必要とされる。
- ③ 業務の形態: 各省から依頼のあった建築プロジェクト(新築・増改築)の内、空調部門のシステム設計に従事し、施工に伴う進捗状況の検査、工事着工以前の現場視察等の現場出張もある。特に病院、事務所、空港等の建造物が多い。
- ④ 対象者及びカンファクト: ボランティアの地位である技師の直下に技術者(Junior Electrical Technician)があり、カンファクトとなる。彼等は、FORM T卒業後、Kitwe, Ndola などの工業大学で空調に関する基礎的知識を修得している。ボランティアの直属の上司となる主任技師(Senior Electrical Engineer)は1人だけである。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 揃っており、携行する必要なし。
- ⑥ 使用する言語: 英語 (専門用語はマスターしておくこと)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国も他の開発途上国同様に上級公務員(技師)不足が甚だしく、実質的にはインド人を中心とする外国人コソラフターの牛耳るところとなっている。日本の高い建築水準を是非とも当国に取り入れて新しい国造りのために自由で斬新な設計技術を導入したいとの強い期待が寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大卒以上    ② 実務経験最低5年以上    ③ 英語力必須    ④ 単車運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

471 タイル施工

記入昭和 56年 9月 2日

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Masonry	(男) 1人	訓練開始 57年4月
	(日本語) タイル施工	(女) 人	派遣予定 57年8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Construction Manpower Development Foundation

(日本語): 建設人材開発協会 Foundation (本部はマニラ)

ロ. 隊員勤務先名称: Construction Manpower Development (日本語名称)

所在地: 未確定. 地方都市のうちどこか1か所. 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 同 Foundation は 工業省下の建設工業特用の下部組織としてつくられたばかりである. 同 Foundation は 建設 (プラント類を含む) 関係の熟練労働者育成のため 250人 を全国各地で5年計画で訓練する。

ニ. 設備概要: 実際の訓練は全国各地の既存の設備施設を用いて実施する。しかし必要工具・材料等は C.M.D.F が供与する。

(2) 隊員の業務内容: C.M.D.F は建設関連のみで特化して訓練を行う。訓練

は9部門ある。このうちタイル施工を管掌持つ。C.M.D.F の本部はマニラにあるが、隊員が実際に仕事をするのは地方である。現在のところどうように場所はまだ明確になっていない。しかし既存の設備・施設を利用するので MTC (青少年職業訓練) のような全国に事務所・訓練所を持つ構図でのタイプが考えられている。

隊員のカウンターパートは同職種同様の職業訓練教官である。通常の隊員の業務は同職種の ① Training module の作成 ② 機器類の操作デモンストラーション ③ 訓練教官の補佐として働き ④ 訓練生 (21才 ~ 45才まで) を直接指導する ⑤ 訓練教官に代わり種々な場合訓練終了後の評価を行なうことである。

1回の訓練期間間は4か月で 1982年4~5月からスタートの予定である。訓練生の数は実際に開設される場所によって異なるが数十から数百になる。

技術: レンガ, コンクリートブロック, タイル, あるいはコンクリートを用いた建築物の床, 壁等の工事施工を指導する。したがってコンクリートの調査・調整等に関する知識も必要である。

(3) 受入希望の背景と受入箇の期待: フィリピンに於いても工業分野での熟練労働者の供給不足は急務の要務である。当国ではこれを速成するため各種職業訓練の充実に力を入れている。このような各種職業訓練の一つとして、特に建設関係で (しかも青少年ではなくとも高年齢者も含めた成人の職業訓練) を行なおうとしているもので期待は十分ある。(ちなみに訓練生には生活補助金も支給される)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は問われないが、実務経験を有するに必要である。